

# 地域連携を支える人材育成に係る取組 実施状況一覧（令和3年度末現在）

■各認知症疾患医療センターから提出のあった実施報告書等により、東京都が把握をしている令和3年度の取組内容を取りまとめている。

	取組名	実施日時	対象者	周知方法	実施方法	内容
--	-----	------	-----	------	------	----

区中央部

順天堂医院	令和3年度第1回認知症疾患・介護連携研修会	令和3年7月8日 18:20~19:30	文京区の包括支援センター・区役所・介護事業所	対象者（対象機関）へ直接案内を送付	オンライン開催	1. 事例検討「退院時において包括の支援を要したケース」 2. 講演「文京ヘルスタディについて」 3. 質疑応答、意見交換
三井記念病院	地域連携フォーラム	令和3年4月21日 19:00~20:00	地域の医療・介護従事者	案内状送付、病院ホームページ掲載、院内ポスター掲示	感染拡大防止策を講じた上で集合開催	○「パーキンソン病・レビー小体型認知症の診療」 (講師) 三井記念病院 神経内科医師
聖路加国際病院	新かもめケアネット事例検討会	令和3年7月12日 17:30~18:30	区内の医療・介護・福祉専門職	関係先へのロコミ	オンライン開催	○テーマ：在宅でよくあるお薬事情 (講師) 越前堀薬局 薬剤師
東京都済生会中央病院	認知症ケアセミナー	令和3年8月25日 18:00~19:00	地域包括支援センター、居宅介護支援事業所、訪問介護、訪問看護、通所サービス事業所、クリニック等に勤務する専門職	・介護サービス事業所にFaxで案内を送信 ・診療所、クリニックに郵送で案内を送付 ・当院ホームページにて案内を掲載	オンライン開催	○講義 「認知症の人の口腔の健康と歯科歯科連携の活用」 (講師) 東京都健康長寿医療センター研究所 自立促進と精神保健研究チーム 認知症と精神保健 歯科医師/研究員
永寿総合病院	実地医家のための認知症懇話会	令和3年9月9日、令和4年2月10日 19:00~20:00	区内の医療・介護・福祉専門職	チラシの郵送	オンライン開催	○テーマ「高齢パーキンソン病と認知症」 (講師) 慶應義塾大学医学部内科学神経内科専任講師  ○テーマ「心房細動から認知症を考える」 (講師) 日本医科大学付属病院 脳神経内科非常勤講師 東京大学大学院医学系研究科臨床工学部門客員研究員

区南部

荏原病院	大田区若年性認知症支援相談窓口の取り組みについて	令和3年6月12日 14:00~15:30	認知症の人の支援に携わるもの（ケアマネジャー、地域包括支援センター職員、病院・施設の相談員、行政職員等）	・大田区内の病院に案内を郵送 ・大田区から各地域包括支援センターと介護保険事業者等の周知	オンライン開催	(講師) 大田区若年性認知症支援相談窓口管理者 内容： 大田区若年性認知症支援相談窓口の取り組み、コーディネーターの主な支援内容等に関する講義
荏原中延クリニック						

区南西部

松沢病院	令和3年度松沢病院地域連携を支える人材育成研修	令和3年12月14日 14:00~16:00	区内の地域包括支援センター職員	対象者所属施設に対し、郵送で募集案内を送付 (テーマへの関心度が高かったため、世田谷区を中心に、目黒区及び渋谷区へも送付)	オンライン開催	○講義「高齢運転者に関する現状と課題」 (講師) 松沢病院認知症疾患医療センター長  ○運転免許の更新や失効当に関する制度説明、高齢者の運転免許に関する相談の事例紹介 (講師) 警視庁運転免許本部臨時適正検査担当  ○質疑応答
三宿病院	認知症疾患医療センター2021年度 勉強会	令和3年7月30日 18:00~19:30	区内医療・介護従事者ケアマネジャー、訪問看護師、介護福祉士、目黒区包括支援センター管理者・相談員・看護師、目黒区福祉総合課職員	開催通知を作成し、対象機関へFAX/メール送付	オンライン開催	第1部 事例紹介 『急速に認知機能低下し多職種介入により診断・治療に至った一例』 第2部 講義 『代謝異常と認知症』  (講師) 三宿病院 認知症疾患医療センター センター長 (医師) (司会) 三宿病院 認知症疾患医療センター 専任相談員
東京女子医科大学附属成人医学センター	多職種勉強会	令和4年2月12日 1時間	地域包括支援センター、渋谷区高齢福祉課、居宅介護支援事業所、訪問看護事業所、訪問リハビリテーション事業所、定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所、通所介護事業所、地域密着型通所介護事業所、通所リハビリテーション事業所、認知症対応型通所介護事業所、小規模多機能型居宅介護事業所	開催案内を各施設・事業所へ郵送	オンライン開催	○テーマ「多職種連携の成功事例を通して連携の在り方を考える」 ①事例提示 ②センター長による事例解釈と多職種連携についての講義 ③討議、意見交換 ④質疑応答  (講師・司会) 東京女子医科大学附属成人医学センター 認知症疾患医療センター センター長 (医師) 東京女子医科大学附属成人医学センター 認知症疾患医療センター 専任相談員

区西部

浴風会病院	高齢化した知的障害者への適切なケア～認知症とBPSDを正しく理解する～	令和3年9月2日 15:00~16:30	共同生活援助・施設入所支援を行っている事業所職員	電話・ファクシミリ	オンライン開催	1 講話「高齢化した知的障害者への適切なケア～認知症とBPSDを正しく理解する～」 (講師) 認知症疾患医療センター長  2 グループワーク  3 質疑応答
東京医科大学病院	東京医科大学病院 専門領域研修	令和3年10月29日 17:30~18:30	院内看護師 (例年区西部在勤の看護師も対象としているが、感染拡大防止のため外部参加を見合わせ)	院内周知	感染拡大防止策を講じた上で集合開催	○テーマ「病棟看護師のための認知症ケア～認知症高齢者のかかわり方～」 1. 認知症とは 2. コミュニケーションとは 3. 認知機能の低下のある方とのコミュニケーションとは 4. 事例検討 5. 当院の取り組みについて 6. まとめ  (講師) 東京医科大学病院 認知症疾患医療センター 認知症看護認定看護師
あしかりクリニック	軽度認知症障害 (MCI) のゆくえ	令和4年3月4日 19:00~20:30	認知症サポート医・中野区認知症アドバイザー、中野区役所認知症関係職員、ケアマネジャー、訪問看護師、サービス提供責任者、施設職員	ちらし、メールにて周知	オンライン開催	○講演 *軽度認知障害とは *MCIの診断方法 *MCIの見える化作業と本人への説明 *認知症の原因物質 *軽度認知障害からの回帰 (リバーター) *認知症に移行しないための生活習慣 これらについて、データやグラフ、数字を示しながら説明  (講師) あしかりクリニック 認知症疾患医療センター 医師 (司会進行) あしかりクリニック 認知症疾患医療センター センター長

区西北部

	取組名	実施日時	対象者	周知方法	実施方法	内容
東京都健康長寿医療センター	TMGH認知症地域カンファレンス	令和3年7月14日 18:00～19:00	区内の地域包括支援センター及び行政職員等	対象者（対象機関）へ直接案内を送付	オンライン開催	○グループワークのテーマ 「援助希求が不得意な介護者への支援方法を考える」  (進行)健康長寿医療センター認知症疾患医療センター精神科医、専従相談員
豊島長崎クリニック	成年後見制度の実際～現場でのお悩み講座	令和4年2月16日 14:00～15:30	区内の医療・介護・福祉専門職	対象事業所に案内郵送	オンライン開催	講師：弁護士法人ソーシャルワーカーズ ソーシャルワーカーズ法律事務所 弁護士  (内容)後見制度の基礎知識や後見制度をできるだけつかわずに支援する方法、後見人と意見が合わないときのヒントなど
オレンジほっとクリニック	認知症多職種カフェ けあとも	令和3年4月21日、5月19日、6月16日、7月18日、8月18日、9月15日、10月20日、11月17日、12月15日 各1時間半程度	認知症ケアに携わる医療・介護従事者（医院や病院で受付業務などを担当している方も含む）	・クリニックブログ・フェイスブック、ロコミ ・サービス提供責任者の会や認知症事業連絡会で紹介 ・研修や講演会等で宣伝	オンライン開催	○「認知症の緩和ケア」 ○「マインドフルネスによる認知症理解～マインドレスネスと思考停止～」 ○「認知症介護、支援に活かす家族療法」 ○「介護者のためのマインドフルネス～高齢者、認知症の人々とともに生きる人々へのケア～」 ○「ケアを受け入れてもらえない時どうする？BPSDと対応について考えよう！」 ○「セルフネグレクトの実態と認知症」 ○「事例から考える成年後見制度」 ○「認知症の妻を介護する家族の話し」 ○「パーソンセンタードケアをみんなで再考する」
慈雲堂病院	DASCの使い方を学ぶ～初級編～	令和4年3月3日	区内地域包括支援センター職員、区内事業所に勤務するケアマネジャー等	区と連携し、各部署にメール	オンライン開催	認知症について・DASCについての基本的な説明を聞いた後、動画を見て実際に参加者がDASCをつけるという実習を行った。その後DASCをつける際のポイントについて講師から解説があった。

### 区東北部

大内病院	足立区認知症ケア研修会	令和3年12月7日 18:30～20:00	足立区在住の保健・医療・介護関連専門職	足立区の該当場所へFAXにて周知	オンライン開催	○講演テーマ 「認知症を考慮した認知症の治療」 ○質疑応答
あべクリニック	荒川区医療・介護関係者向けwebセミナー	令和3年10月14日 19:00～20:15	認知症ケアに関わる医療、介護従事者	・チラシを区や地域包括支援センターへ配布 ・介護事業者連絡協議会のメーリングリストで案内 ・医師会会員に対してにチラシ配布	オンライン開催	○テーマ：高齢者の睡眠の問題 (講師)東京足立病院 院長 日本大学医学部 精神医学系 客員教授
いずみホームケアクリニック	レビー小体認知症の症例検討会	令和3年12月16日 17時～18時30分	訪問看護ステーションスタッフ	それぞれの機関にTEL	オンライン開催	○レビー小体認知症の症例検討会 意見交換

### 区東部

順天堂東京江東高齢者医療センター	福祉・介護従事者向け認知症研修	令和3年6月28日 17:30～18:30	地域包括支援センター職員・ケアマネジャー等の福祉職	福祉・介護従事者へ直接郵送	オンライン開催	「認知症の基礎知識」をテーマに認知症の基礎知識からBPSD、鑑別診断、かかりつけ医や関係機関との連携について講演。 (講師)順天堂東京江東高齢者医療センターメンタルクリニック医師
中村病院						
東京さくら病院	認知症と栄養	令和4年2月1日 14:00～15:30	区内に勤務する福祉・介護従事者	チラシの配布	オンライン開催	○講演 *高齢者とフレイルについての知識の確認 *地中海式食事と神経変性抑制の関連について *スパイス・アロマによる認知機能予防と食事摂取量の関係性 *認知症病期と摂食能 (講師)杏林大学医学部高齢医学准教授

### 西多摩

青梅成木台病院	介護リーダー層研修	令和4年3月13日 13:00～16:00	市内の医療・介護現場で働く認知症介護実践者で、リーダー的役割を担っている職員	事業所管理者あてに資料を郵送（定員に満たない可能性もあるため他市へも案内した）	オンライン開催	○講義・ワーク (講師)東京都介護者指導者会 「問題ってなに？」～問題を考えてみよう～ 「問題解決のプロセス」～問題→問題点→課題～ 「問題解決の優先順位」～やるべきことを整理しよう
福生クリニック	認知症疾患の理解と地域連携 ー認知症疾患医療センターの現場からー	令和4年3月28日～3月31日	市に在籍の居宅介護支援事業所、在宅サービス事業所、地域包括支援センター等	資料を郵送	郵送	○認知症疾患の理解と地域連携を、認知症疾患医療センターの現場から相談事例を交えながら紹介 ○感想やセンターに対する要望、地域で認知症を支えるお困りごとについてのアンケートを実施
羽村三慶病院	地域で支える認知症オンラインセミナー	令和3年9月17日 18:00～20:00	西多摩医療圏に勤務の医療・介護従事者（市内勤務の医療・介護従事者に周知後、定員に余裕があったため対象を西多摩医療圏に拡大）	センターホームページ、院内掲示、チラシ配布、メール	オンライン開催	○講義「認知症のある方も食べられるようになるスプーンテクニック」 (講師)神奈川県作業療法士会認知症対策担当理事 菅我病院 医師
あきる台病院	「ソーシャルアプローチの視点」、「あきる野市初期集中支援チームの概要」	令和3年12月21日～令和4年1月15日（配信期間） 1時間半	医療・福祉・介護関係機関等	メール	オンライン開催	○ソーシャルワーク・アプローチの視点 ～事例検討を通じて見えてくるポイント～ ○あきる野市認知症初期集中支援チームの概要 (講師)東部はつらつセンター主任介護支援専門員 保健師 中部はつらつセンター主任介護支援専門員
菜の花クリニック	認知症疾患の理解と地域連携 ー認知症疾患医療センターの現場からー	令和4年3月28日～3月31日	町に在籍の居宅介護支援事業所、在宅サービス事業所、地域包括支援センター等	資料を郵送	郵送	○認知症疾患の理解と地域連携を、認知症疾患医療センターの現場から相談事例を交えながら紹介 ○感想やセンターに対する要望、地域で認知症を支えるお困りごとについてのアンケートを実施
大久野病院	2021年度地域で支える認知症支援WEB勉強会	令和3年11月2日 14:00～16:00	町内で従事する医療介護の専門職者	郵送、メール	オンライン開催	○講義「認知症サポート医からの報告」 (講師)大久野病院 院長
奥多摩病院	医療・介護事業所職員向け認知症研修	令和3年10月4日	町内介護施設職員、町内公共施設職員	直接、施設へ研修資料配布	資料配付	○BPSDについて

### 南多摩

	取組名	実施日時	対象者	周知方法	実施方法	内容
平川病院	事例検討会 ～ 認知症を多職種で考える ～	令和3年6月7日 18:30～20:00	市内の医療・福祉・介護従事者・行政関係者	各職種の関連団体に会員への開催案内の配布を依頼するとともに、当院ホームページに掲載	オンライン開催	○事例検討「心理検査（認知機能検査）から認知症と、その支援を考える」 （講師）平川病院心理療法科
鶴川サナトリウム病院	認知症多職種研修 『認知症の人の意思決定支援』	令和4年3月28日9時～ 動画配信	医師会、薬剤師会、歯科医師会、訪問看護ステーション連絡会、デイサービス連絡会、警察署、市役所高齢者福祉課、介護人材開発センター 民生委員、郵便局、専門学校教員、ボランティア団体員、レストランスタッフ、地域包括支援センター	各所属団体の代表にあいさつ、研修会の主旨説明を行い配信告知依頼	オンライン開催	○講義 chapter1. 医師 認知症疾患医療センター長 chapter2. 歯科医師 山田歯科成瀬クリニック 院長 chapter3. 薬剤師 おれんじ薬局 chapter4. ケアマネージャー 町田市ケアマネージャー連絡会 会長  （司会）鶴川サナトリウム病院 認知症疾患医療センター 専従相談員
多摩平の森の病院	認知症ケアを考える勉強会 「認知症にまつわる様々なことをあれこれ楽しく考える」	令和3年10月12日 13:30～15:00	市内の全介護保険事業所・地域包括支援センター・市高齢福祉課、主要病院の職員	各団体へのFAX送信（市内の主要な病院、全ての介護保険事業所・地域包括支援センター、市役所高齢福祉課）	オンライン開催	○事例検討 ○複效のワークの時間を設定 ○異食に関するロールプレイを実施、参加者の感想を共有し認知症の人の体験理解を促進 ○アンケートの実施と結果の共有  （講師）多摩平の森の病院 認知症疾患療養病棟 医師 （司会）多摩平の森の病院 認知症疾患医療センター 専従相談員
桜ヶ丘記念病院						
稲城台病院	認知症の人の意思決定プロセスについて一権利擁護と自立支援の視点から	令和4年1月29日 1時間30分	市内の医療福祉関係者（医療機関医師、訪問看護、ケアマネージャー、地域包括支援センター、市役所、社会福祉協議会など）	案内の郵送	感染拡大防止策を講じた上で集合開催・オンライン開催の併用	○意思決定支援のベースにある権利擁護と自立支援について、現場の経験や事例を元に講演。参加者の疑問や経験について話を聞いた。  （講師）社会福祉法人池上長寿園 （司会）稲城台病院 認知症疾患医療センター 医師

#### 北多摩西部

立川病院	認知症体験から学ぶ	令和3年10月12日 午前の部9:30～11:30 午後の部13:00～15:00	市内で認知症医療・介護に携わる専門職	チラシ配布、ホームページ掲載	オンライン開催	認知症の人のBPSDの行動の背景にはそれぞれ理由があることは既に知られているが、本研修ではVR（バーチャルリアリティ）技術を活用し、支援者自身が実際に認知症の人から見た世界を体験することで認知症をより身近に感じていただく機会とした。  ○講義「立川病院における認知症支援の取組」 （講師）立川病院 認知症疾患医療センター 相談員  ○特別企画「認知症VR体験」 体験後個人ワーク及び発表
たかつきクリニック	講演及び対談会	令和3年12月15日 12:00～16:00	市内の介護事業所	チラシ送付や直接の声掛け	感染拡大防止策を講じた上で集合開催	○認知症の講演及び対談 認知症の基礎知識と認知症の当事者が思う理想の社会と現状、日々の工夫の仕方などを講演し、その後対談と質疑応答  （講師）認知症当事者ネットワークみやぎ代表 （講師）公益財団法人東京都医学総合研究所 主席研究員 （司会）くらしの保健室多摩 たかつきクリニック 認知症疾患医療センター 専任相談員
国分寺病院	認知症支援地域連携研修会	令和3年10月20日 13:00～14:40	市内の医療・介護事業所に勤務する職員	国分寺市内の居宅支援事業所、訪問看護ステーション、地域包括支援センター、市役所高齢福祉課へFAX	オンライン開催	○講義「認知機能検査について」 もの忘れ外来にて用いている認知機能検査とその他認知機能について、実施方法・採点方法・結果の解釈に関する紹介を行った。 （講師）国分寺病院 認知症疾患医療センター センター長 国分寺病院 認知症疾患医療センター 臨床心理技術者  ○事例報告 * 回復期リハビリテーション病棟退院支援事例 （講師）国分寺病院 認知症疾患医療センター 相談員 * 地域包括ケア病棟退院支援事例 （講師）国分寺病院 認知症疾患医療センター 相談員 * 認知症疾患医療センター外来事例 （講師）国分寺病院 認知症疾患医療センター 専従相談員
新田クリニック	チーム国立	令和3年11月15日 18:30～19:30	市内の診療所職員、訪問看護ステーション職員、包括支援センター職員	メールで周知	オンライン開催	○事例検討 市内での看取り事例、在宅生活困難事例を検討し、関係者での対応力向上を図る  （進行）新田クリニック 認知症疾患医療センター 医師
	ケアマネージャーに必要な認知症の知識 「ケアマネさん、なんでもあれこれ認知症について語り合いませんか？」	令和3年7月6日 16:00～17:00	市内のケアマネージャー、ショートステイの事業所・訪問診療・訪問看護・かかりつけ薬局等	メールで案内	オンライン開催	○講義 * 「パーソン・センタード・ケア」モデルにおける、5つのアセスメント項目①脳の障害、②身体の健康状態、③生活歴、④性格傾向、⑤社会心理について解説 * パーソン・センタード・ケアモデルに関する質問を5つ用意し、Zoomのリアクションボタンを用いて質問・回答を実施。参加者からの質問や意見は、聞き手である専従看護師が確認し、回答。  （司会）東大和市在宅医療・介護連携支援センターなんがいの （聞き手）東大和病院認知症疾患医療センター 専従相談員

	取組名	実施日時	対象者	周知方法	実施方法	内容
東大和病院	認知症のある方の服薬管理について なんでもあれこれ語り合いませんか？	令和3年12月7日 16:00～17:00	市内のケアマネジャー、訪問診療・訪問看護、かかりつけ薬局等	メールで案内	オンライン開催	○講義 * 「パーソン・センタード・ケア」モデルにおける、5つのアセスメント項目①脳の障害、②身体の健康状態、③生活歴、④性格傾向、⑤社会心理を復習 * 薬剤師より、認知症のある方の服薬管理やアドヒアランスについての講義 * Zoomのリアクションボタンを用い、服薬管理やアドヒアランスの実際などを語り合う。参加者からの質問や意見は、聞き手である専従看護師や講師が確認し、回答した。  (司会) 東大和市在宅医療・介護連携支援センターなんがい (講師) 東大和中央薬局 薬剤師 (聞き手) 東大和病院認知症疾患医療センター 専従相談員
武蔵村山病院	認知症と発達障害	令和4年3月18日 19:30～21:00	市内の認知症に関わる専門職	ポスターの郵送、市内医療関係者向けSNSにて周知	オンライン開催	○講義 * 神経発達症 * 高次脳機能障害 * 認知症それぞれの概念やリスク因子、特徴、症状別の原因、対処方法等  (座長) 武蔵村山病院 認知症疾患医療センター センター長 (講師) 昭和大学医学部リハビリテーション医学講座准教授 (開会挨拶) 武蔵村山病院 院長 (閉会挨拶) 武蔵村山市医師会 藤田医院院長

北多摩南部

杏林大学医学部 付属病院	三鷹市きれめない認知 症支援をめざして	令和3年12月2日 19:00～20:30	市内の認知症に関わる 医療・介護・福祉従事 者・自主グループ	市役所高齢者支援課を 通じて市内の介護事業 者へ齊にファクシミリ で送信	感染拡大防止策を講 じた上で集合開催	テーマ「認知症とともに暮らせる地域に向けて」に基づき以下の講義を 実施 (講師) 三鷹市市長 ・認知症に関する三鷹市の「強み」「直面する課題」「これからを切り 開いていくための課題提起」  ○意見交換
武蔵野赤十字病 院	認知症連携部会と多職種 連携推進・研修部会の協 同による研修会	令和4年1月27日 19:00～20:30	武蔵野市在宅医療、介 護連携推進協議会 認知症連携部会、多職 種連携推進・研修部会	各職種の連絡協議を通 じて希望者を募集	オンライン開催	○事例研究 市における認知症初期集中支援チームの活動状況を紹介し、困難事例に 関しての認知症疾患医療センター及び在宅介護支援センター等の関わり 方や情報共有のポイントについて各担当者からコメント (進行) 高齢者総合センター在宅介護・地域包括支援センター  ○グループワーク * テーマ: 「認知症支援において医療と介護の双方は何のためにどのよ うな情報を必要としているか」 各グループには医師、ケアマネジャー、訪問看護、通所・訪問介護の 専門職等を配置し、医療介護それぞれの視点から意見を述べて意見交換 を実施 (ファシリテーター) ホームヘルプセンター武蔵野、武蔵野市地域支援課・高齢者支援課、む さしの共立診療所、吉祥寺本町在宅介護支援センター、高齢者総合セン ター在宅介護・地域包括支援センター、吉祥寺ナーシングホームデイ サービスセンター
根岸病院	令和3年度 根岸病院認知 症疾患医療センター専門 職向け研修会	令和4年1月28日 19:00～20:00	市役所、市内の地域包 括支援センター、老人 福祉施設、薬局、 近隣地域を含む医療機 関の各専門職	該当機関・施設に案内 状を送付、メールで参 加申込を受付	オンライン開催	○申込時に質問内容を記入いただき、当日にその内容に応じて職種を選 定して回答  (講師) 根岸病院 認知症疾患医療センター センター長 (医師) 根岸病院 認知症疾患医療センター 看護師 根岸病院 認知症疾患医療センター 専従相談員 根岸病院 認知症疾患医療センター 専従相談員  (司会) 根岸病院 認知症疾患医療センター 作業療法士
青木病院	第12回 懇話会	令和3年6月29日 18:30～20:00	市内の介護・福祉関係 者(多職種対象) 二次医療圏内の認知症 疾患医療センター	各事業所宛てにFAX	オンライン開催	<第1部> ○講演「センターの役割と実績・事例報告」  <第2部> ○講演「令和2年度の振り返り」  (発表者) 青木病院 認知症疾患医療センター センター長 (医師) 青木病院 認知症疾患医療センター 専従相談員 (司会) 青木病院 認知症疾患医療センター 看護師
桜町病院	認知症医療介護従事者向 け研修	令和3年10月12日 19:00～20:00	市医師会、歯科医師 会、薬剤師会、介護保 険事業所	メールリスト、 MCSで周知	オンライン開催	○講演「認知症を支える“輪”作り」 * 訪問看護導入のきっかけ、方法、導入後の効果をはじめ、訪問看護か らみた支援者のつながりの大切さを講義 * 質問は事前受付し、講義の中で回答  (講師) 小金井訪問看護ステーション 所長 (司会) 桜町病院 認知症疾患医療センター 医師 桜町病院 認知症疾患医療センター 専従相談員
東京慈恵会医科 大学附属第三病 院	第10回慈恵医大第三病院 認知症疾患医療センター 認知症研究会	令和4年2月14日 18:30～20:00	近隣の医療機関(病 院、かかりつけ医)、 行政、地域包括支援セ ンター、 ケアマネジャー、介護 事業者 等	認知症連携会議・包括 連絡会、CM連絡会、医 師会を通して周知 (メール、FAX)。 近隣の医療機関へ当院 外来担当医表送付時に 案内を同封して郵送 (約900カ所)。 北多摩南部地域の各認 知症疾患医療センター へメール 等	オンライン開催	○東京慈恵会医科大学附属第三病院認知症疾患医療センターの取り組み の案内  ○講演「COVID-19と認知症: 慈恵医大第三病院の経験」 (講師) 東京慈恵会医科大学附属第三病院 看護師  ○講演「我らかく戦えり～認知症疾患医療センターを有する病院が COVID-19を受け入れる覚悟～」 青木病院でコロナ患者を受け入れる過程、受け入れ後の治療の様子やケ アの実際等について講演 (講師) 青木病院 認知症疾患医療センター センター長 (ファシリテーター) 東京慈恵会医科大学附属第三病院 認知症疾患医 療センター 専従相談員  (司会) 東京慈恵会医科大学附属第三病院 認知症疾患医療センター センター長

北多摩北部

	取組名	実施日時	対象者	周知方法	実施方法	内容
山田病院	西東京市認知症支援者事例検討会	令和3年7月28日 14:00~16:00	市内の医療・福祉・介護従事者	対象者（対象機関）へ直接案内を送付	オンライン開催	○事例検討 2事例を用意し、任意の1事例についての事例検討をグループワーク形式で行い、グループワーク後に全体で意見交換する場を設けた。 （進行）山田病院 認知症疾患医療センター 認定看護師
	北多摩北部保健医療圏研修会	令和3年12月7日 14:00~16:00	医療圏内 認知症支援を行う関係機関職員	対象者（対象機関）へ直接案内を送付	オンライン開催	テーマ「認知症ケアラー（介護者）の気持ちとサポートをめぐって～大切な人を介護している人たちへの支援～」
国立精神・神経医療研究センター病院	ブラッシュアップ研修会	令和3年10月21日 15:00~16:20	市内の医療・介護従事者	郵送	オンライン開催	○テーマ「認知症の基礎と認知症予防」、「認知症のケアや対応について」 （講師）国立精神・神経医療研究センター病院認知症疾患医療センター構成員
多摩あおば病院	居宅介護支援事業者連絡会	令和3年6月11日 15:00~16:30	介護従事者	・ケアマネネットワーク	オンライン開催	○「認知症に関する適正な知識（基礎知識）について、診断と予防と対応について」 （講師）多摩あおば病院 医師
複十字病院	事例検討会	令和3年7月2日 17:00~18:00	地域包括支援センター、訪問看護ステーション、居宅介護事業所 等	関係機関に案内状を郵送にて送付	オンライン開催	○事例紹介「過ごす環境が認知症の人へ及ぼす影響の大きさについて」 （講師）複十字病院 認知症疾患医療センター センター長・相談員 ○講義 「アルツハイマー型認知症の治療薬について」 （講師）複十字病院 認知症疾患医療センター センター長
前田病院	多職種研修会	令和3年11月11日 18:30~20:00	市内医療・介護従事者	ホームページ、関係機関へFAX	感染拡大防止策を講じた上で集合開催	○講演「認知症の危険因子と予防について」 （講師）前田病院 認知症疾患医療センター 医師 ○講演「自験例から 今、認知症患者ケアに必要なことを考える」 （講師）前田病院 認知症疾患医療センター センター長